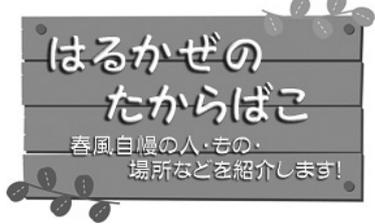




第360号
 2024年9月1日
 編集・発行
 春風地区
 コミュニティ委員会
 (春風公民館)

地域に支えられる上甲申サウンド 伝統継承人が守り続ける



上甲子園4丁目 室下 善治さん(65)

上甲子園中学校(上甲中)吹奏楽部OBであり、友の会会長を長年務めてきた室下さんは、吹奏楽部の伝統を継承する重鎮ともいえる存在で、歴代の生徒・保護者からも深く愛されてきました。上甲中吹奏楽部の歴史とともに歩み、現在も走り続ける室下さんに、そのエネルギッシュな日々を聞きました。



元気いっぱい明るくパワーをみんなに伝える室下さん

室下さんが吹奏楽を始めたのはごく自然な流れからでした。9歳年上の兄(令和5年5・6月号本誌「たからばこ」掲載、上甲子園1丁目会長・室下康人さん)が上甲中吹奏楽部に所属し、当時は家族で合宿にも参加するなど、音楽は常に身近にありました。楽器はホルンで、マーチングではドラムメジャーを務めました。昭和49(1974)年に上甲最初の吹奏楽コンクール全国大会に出場。以降、大学卒業まで10年間、奏者として活動しました。その後しばらく吹奏楽から離れていましたが、ある日、上甲中吹奏楽部の会長の打診が入ったのです。

「会長をやるつもりなどなかったのですが、依頼してきた先生の音楽の作り方が面白くて、思わず受けてしまいました。運命の出会いだったかもしれませんね」以来、20年近くに渡り(会長就任後は14年)、今や「生活そのもの」

となつていきます。

友の会は単なるOG・OB会、保護者会ではありません。上甲中吹奏楽部は78年の歴史を誇り、今や全国にその名をとどろかせるマーチングの強豪校。その強さと伝統を守っていくには、生徒や教師の努力だけでなく、それをサポートする友の会の力が欠かせないのです。室下さんは、少しでも生徒が練習しやすくなるようにと、楽器作りから譜面台の修理、太鼓の角度の研究、コロナ禍にはパイプハンガーにビニールをかけるなどの感染対策に至るまで、あらゆる環境づくりに汗を流しています。

「楽器が足りないときは他校に借りに行ったり、ササの音を使うために山にも入りますよ。日々、吹奏楽を中心に、仕事のスケジュールを合わせているほどです」と豪快に笑います。

室下さんの右腕的存在の水谷哲也さん(上甲子園2丁目)も、子どもたちが卒業後も友の会を続けて14年になりました。



楽器となるササを手にする水谷さん



サプライズ還暦祝いで盛り上がりました

た。自らを「重度の上甲ファン」と呼び、一緒に友の会を力強く支えています。

室下さんが最も強く語るのが、いかに自分たちが家族、先生、保護者、地域などたくさんの人たちに支えられているか、子どもたちに吹奏楽を通じて学んでほしいということ。それが自覚できた年は「音が違う」のだそうです。

「街の行事でも経験を積んで、『六甲おろし』がお手のものなんて学校、ここだけですよ(笑)。こんなに地域に支えられている学校はない。それが上甲中サウンドの伝統です。素晴らしいパフォーマンズで、感謝の気持ちをお伝えしないとね!」

室下さんが還暦の年、全国大会への壮行会で、生徒、保護者から真っ赤なちゃんちゃんこのサプライズお祝いがあったそうです。みんなから愛されているのが分かるエピソードですね。上甲中サウンドの伝統継承人にゴールはありません。

活動紹介

春風ボランティアセンター

春風ボランティアセンターは、地域の人が誰でも立ち寄れる相談窓口です。相談に応じて、市の福祉サービスや福祉施設などの情報提供。相談内容によりボランティアを派遣して支援を行っています。

場 所：春風公民館第一集会室
 開設日時：毎週水曜日9～12時
 (祝日・年末年始除く)
 電話/fax：0798-33-1753

令和6年度役員
 代 表 加藤 俊子
 副代表 東野 雅
 会 計 三木 玲子



ちょこっと見守りの1コマ

～具体的な活動～

- ・困り事相談
- ・無料での子車椅子の貸し出し
- ・見守り電話
一人暮らしの高齢者に電話で近況を伺います。
- ・ボランティア派遣
個人的な依頼への支援や上甲子園中学校スマイル学級への支援など。
- ・ちょこっと見守り
第4週を除く水曜9時半～11時半まで、公民館でスタッフが子どもを預かります。

校だより

写真で伝えます

春風小学校

入学式 4月10日



初々しい雰囲気の1年生の教室

土曜参観・引き渡し訓練 5月25日



たくさんの方々が訪れた引き渡し訓練の様子

修学旅行・6年生(宮島・広島方面)

5月23～25日



宮島往復ではフェリー乗船



天候にも恵まれ、原爆ドームを訪れました

合同音楽会へ参加・4年生 7月5日

プール開き 6月12日



大きな会場で歌声を響かせました



開放感ある屋上プールでの授業です



春風分区の

すまいるサロン

季節ごとの催しに合わせて、来場者は折り紙や塗り絵などを作製しています。また、スタッフと一緒に店内に作品を飾り付けたり、にぎやかな雰囲気ですごしています。どうぞ「すまいるサロン春風」にお越しください。



場 所：甲子園浦風町1-1
開設日時：月～金曜日 9時半～15時半
電話番号：0798-58-1622
内 容：喫茶
スタッフ：常時2人
代 表：吉井 和子



青い看板が目印で



折り紙の練習

上甲子園中学校

1学期・学

新学期の様子を

修学旅行・3年生(若狭・金沢方面) 5月23～25日



氣比神宮の神殿前



若狭美浜でのカヌー体験



手作りのしおり

トライやる・ウィーク・2年生 5月20～24日



元気いっぱいのポスター



福祉施設で説明を聞く生徒たち



報告会では、学んできた仕事技?! を披露しました

校外学習・1年生(甲子園歴史館) 5月24日



改めて球場の広さを実感できました



かつてのスコアボードの文字版の大きさにびっくり



七夕まつり

7月6日、上甲子園1丁目福祉会主催で、ふれあい七夕祭りを開催しました。

会場となった新鞆公園と集会所には、早くから近所の人たちやたくさん子どもたちが集まってきました。集会所内では、福祉会や白寿会の協力を得ながら、子ども会の皆さんが、ササ飾りや短冊の作り方の手伝いをしたり、準備も和気あいあいです。

小学生以下の子どもには、くじ引きがあり、手持ち扇風機やおやつが当たって、思わず歓声が上がると、大盛り上がりでした。

集会所の外のササ飾りと短冊は、七夕の歌にあるようにさらさらと軒端に揺れていました。みんなが書いた短冊の願い事がかとうといいですね。



思いを込めて短冊を飾ります

浦風町夏祭り

7月14日、浦風公園で甲子園浦風町恒例の夏祭りが行われました。曇り空ながら風も穏やかで過ごしやすく、たくさんの人でにぎわいました。

女の子の浴衣姿が華やかさを彩ります。子どもたちもお小遣いを握りしめて、食べ物やペットボトルの飲み物を買って、みんな楽しそう。さらに、ビンゴ大会やスイカ割りもあって、ますます大盛り上がりでした。クライマックスは、打ち上げ花火です。みんなでぐるりと円を描いて座り、高き花火が上がると、歓声も上がり、楽しい一日を過ごすことができました。



夏はやっぱり花火です



みんなの掛け声が頼りです

パステルアート描いたよ!

6月23日、春風公民館で、パステルアート講座が開かれました。パステルというチョークのような画材を削り、粉にして指でくるくる描く。パステルアートは、好きな色を思うがままに使え、脳トレ効果もあるといわれています。型紙があるので絵が苦手でも大丈夫。小さな子どもから高齢者まで簡単にできます。指先を使うのでりハビリになり

ているほどです。参加者は先生の指導の下、ネコの毛の色や背景などを自由に描きながら、すてきな作品に仕上げ「絵心のない私ですが、先生の丁寧で分かりやすい指導で、かわいくすてきな絵が書けました」と声を弾ませていました。



たくさん色を自由に選んで、自分だけの作品を描きます



☆上甲子園中学校体育大会
9月26日(木)

☆春風小学校体育大会
10月12日(土)

☆春風幼稚園運動会
10月20日(日)

☆八幡神社秋祭り・神輿巡行
10月13日(日)

☆上野神社秋祭り
10月13日(日)

☆西宮市民文化祭・余技展
10月21日(月)・22日(火)

《おわび》

7・8月号の「はるかぜ」2面で、名前に誤りがありました。訂正しておわびします。

【誤】川本征三

【正】川本征二



編集手帳

熱中症警戒アラートが続いた夏休み、オリンピックが開催されました。前回の東京大会ではコロナ禍で無観客試合でしたが、日本選手の大活躍に感動の連続でした。今回のパリでの活躍も素晴らしいものでした。夏の阪神甲子園球場での高校野球も熱く、「宮っ子」が皆さんの手元に届く頃には、パラリンピックが始まっています。

コロナ感染が増加中などの情報もありますので、日々の暮らしにはまだまだ気をつけながら、しばらく続きそうな残暑を元気に乗り切れますように、皆様のご健康をお祈りします。

葬儀社 ムラオ

代表 村尾和男

地域密着で真心込めてお世話させていただきます。

ご予算は15万円より承ります。

なんなりとご相談ください。

寝台車の手配も行います。(24時間、無休)

〒663-8165 西宮市甲子園浦風町1-13

TEL & FAX 0798-36-3627

携帯 090-5152-1690